

# 産業廃棄物の排出及び処理状況等(2018 年度実績)について



環境省は、2018 年度の全国の産業廃棄物について排出及び処理状況等を調査し、結果を公表しました。

1. 全国の産業廃棄物の総排出量：前年度比 約 471 万トン(約 1.2%)減少  
2018 年度総排出量は約 3 億 7,883 万トン
2. 業種別排出量：上位業種は前年度と同様、上位 5 業種で総排出量の 8 割以上
 

1) 電気・ガス・熱供給・水道業	約 9,897 万トン(26.1%)
2) 農業・林業	約 8,096 万トン(21.4%)
3) 建設業	約 7,548 万トン(19.9%)
4) パルプ・紙・紙加工品製造業	約 3,253 万トン(8.6%)
5) 鉄鋼業	約 2,622 万トン(6.9%)
3. 種類別排出量：前年度と同様、上位 3 品目で総排出量の 8 割以上
 

1) 汚泥	約 1 億 6,738 万トン(44.2%)
2) 動物の糞尿	約 8,051 万トン(21.3%)
3) がれき類	約 5,628 万トン(14.9%)
4. 産業廃棄物の処理状況：前年度比 約 5.9%減(最終処分量)
 

1) 再生利用量	約 1 億 9,901 万トン(52.5%)
2) 減量化量	約 1 億 7,070 万トン(45.1%)
3) 最終処分量	約 913 万トン(2.4%)

当社では、産業廃棄物の分析にも取り組んでおります。埋立処分だけでなく、リサイクルの過程などで分析が必要な場合も、お気軽にお問い合わせください。

資料 [2021年3月26日付 環境省報道発表資料](#)

土壤環境箇所 坂田旭子

